

学力向上に効果のある取組事例

九重町立南山田小学校

⑧各教科等の学習過程を踏まえたICTの活用

取組の具体①

社会「工業生産とわたしたちの暮らし」

- 自動車工業の学習の中で、「安全」「環境」「便利」をテーマに意見を出し合い、ロイロノートのPMIシートにまとめた。その中で「安全」について詳しく調べ学習をした。
- 「事故を起こさないための安全予防」「事故が起きたときに守ってくれるしょうとつ安全」「先進・安全な自動車開発」の3つのグループに分かれ、調べたことをロイロノートで互いに交流し合い、出された意見をフィッシュボーンにまとめた。
- まとめたことを国語の学習とリンクさせながら原稿を作り、町内の5年生にzoomで発表をした。

※ 単元を通して教科横断的に学習を進めながら、ロイロノートのシンキングツールを使って意見をまとめたり、言語活動を取り入れたりした。

安全	環境	便利
エアバッグは車があつかった時にエアバッグがふくらむ	車は、環境のために4つの種類に分けられている。	自動でライトオン
車と車の距離が近くなると音がなる	①石油自動車	シートが動く
ぶつかることを予測して自動でブレーキがかかる	②電気自動車	スロープ
夜間、ハイビームを使うことで歩行者をすぐに見つけることができる	③電気・石油で走るプラグインハイブリッド車	車椅子専用車
しょうとつ事故を未然に防ぐためにセンサーを着けている	④燃料電池自動車（水素）	手で運転
	・ 二酸化炭素を出さないようにしている。→環境にやさしい	バックモニター
	・ 資源を大切にするために、自動車のリサイクル	色んな人に快適
	・ 部品を再利用（約99%再利用）	センサー
	・ 部品を原料に戻して、再利用	車線をはみ出ると音で教えてくれる
		シートが暖かくなる

